

コミュニティの活動(一括交付金、地域別計画) に関するアンケート

コミュニティ組織の皆さまにおかれましては、空き家の増加や担い手不足といった少子・高齢化を実感せずにはいられない状況とも向き合いながら、地域課題解決のために日々取組まれていることと思います。

令和6年度 川西市市民実感調査における「過去1年間に参加したことがある地域活動やボランティア活動の団体等をすべて選んでください」の設問に対して「一度も参加したことがない」を選択された方は約39%、その理由として「必要性を感じない」を選択された方は約21%となっており、皆さんが地域のために積み重ねている地道な活動も、地域全体で「自分ごと」として捉えていただくことが望ましい姿であると考えております。

その一方で、参加をしたことが無い理由として「団体や活動内容の情報がない」(32%)「参加の仕方がわからない」(22%)を選択されている方に関しては「知る」「興味を持つ」というきっかけがあれば「参加する」に辿り着き、次世代の活動を担う存在となる可能性は大いにあると感じています。

当アンケートは、参画と協働のまちづくり推進会議において、コミュニティ活動の状況を理解するための資料とさせていただきます、コミュニティの活動を住民の誰もが「自分ごと」と感じることで「知る」「興味を持つ」「参加する」あり方が提示できるよう、審議を進めて参りますので、ご協力をお願いいたします。

川西市参画と協働のまちづくり推進会議 会長 岩崎 恭典

回答（提出）先：参画協働課（推進会議事務局）

提出方法：紙（持参・郵送）

メール（kawa0197@city.kawanishi.lg.jp）

FAX（072-740-1322）

※いずれかのご提出しやすい方法で提出ください

提出期限：7月16日（水）※期限までの提出が難しい場合はご連絡ください。

回答コミュニティ組織名

コミュニティ協議会

◆コミュニティの運営に関して

問1 コミュニティが活動をするにあたり、地域別計画はどのように役立っていますか。もしも役立っていない場合は、その理由や役立てるために必要な改善案や課題等があれば記入してください

例：自地域が解決すべき課題が明確になっているため、活動方針などにブレが生じにくく、共通意識を持ちやすい

問2 地域別計画を振り返ったり、効果や進捗を確認したりする機会を設けていますか

- ① はい ② いいえ

①の場合はどのように実施しているか、②の場合は実施が難しい理由があれば教えてください

例：毎年度の決算報告時に、部会毎に計画に沿った地域課題解決が進んでいるのか確認したうえで、効果のあった活動や事業は、機関紙等を通して地域住民に周知をおこなっている

◆コミュニティ活動の有償化に関して

問3 活動に関わってくださる方を有償ボランティア化することは検討はされていますか

- ① はい ② いいえ ③すでに有償化を進めている

具体的な検討内容や、有償化にあたり課題などがあれば教えてください

例：すべての活動を有償化することは難しく、有償化の範囲や金額等に折り合いをつけるのが難しいことから、有償化に至っていない

※すでに有償化を進めている場合、報酬金額等の規定があれば、別途ご提供ください

◆コミュニティ活動への参加（構成員、関わり方）に関して

問4 日頃はコミュニティや地域の活動に関わっていない方でも、興味を持った時に気軽に参加や意見などがしやすくなるような工夫をされていますか

- ① はい ② いいえ

①はい の場合は具体的な内容を記入してください

例：自分にできることで部分参加が可能なサポーターやボランティア募集をしている、HP上にご意見投稿フォームを設置している

① はい ② いいえ

例：新たな事業を実施する際には、全住民や地域内の企業等を対象としたワークショップを開催し、幅広い意見を踏まえて事業内容を決めている

① はい ② いいえ ③どちらともいえない

例：一部の役員は理解できているが、コミュニティで活動するすべての人が理解できていない。共有するための時間がない

↓活用されているものに○をつけてください

- 例：若い世代に向けてInstagramを始めたが、使いこなせる人が少なく更新頻度が低い

問8 日頃から一括交付金の交付目的（地域課題の解決）や、コミュニティの活動が区域内の全住民を対象としているものであると周知するような取り組みをされていますか

- ① はい ② いいえ

①はい の場合は具体的な取り組み内容を記入してください

例：全戸配布の機関紙には、事業実績の報告だけでは無く、地域の課題や交付金の活用、効果について毎号記載したうえで、地域の誰もが参加ができることを合わせて記載し周知している

問9 コミュニティ活動は、特定の人がおこなうものではなく、誰でも関われるもの、自分に関係すること【自分ごと】であると住民が感じるような工夫や取り組みをされていれば、教えてください

例：機関紙やHPで、誰でも参加できそうな身近な活動を参加者の体験談等親しみやすい内容と一緒に掲載し、興味をもった方はまずはサポーターとして気軽に参加ができるようにしている

◆その他

問10 一括交付金や地域別計画に関することで、独自で工夫されていることや、地域として改善したいと思われるようなことがあれば自由にご記入ください

質問は以上となります。
ご協力ありがとうございました。

アンケートに関する問い合わせ先
（事務局）川西市役所 参画協働課
TEL 072-740-1600